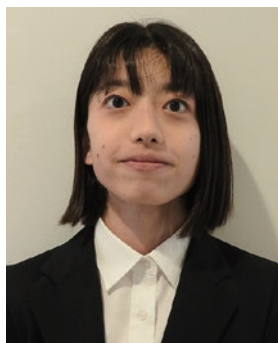


地域おこし協力隊のふくしま散歩！



地域おこし協力隊
赤松 瑚子

あけましておめでとうございます。

福島町青少年交流センター新潮学舎ハウスマスターの赤松です。

今年も、町に降った初雪に、道外から来た1年生たちが目を輝かせていました。私自身、北海道での越冬は初めての経験なので、きちんと準備しつつ、楽しみながら毎日を送っています。

昨年の秋頃、来年度の入寮希望者の中学3年生のみなさんと対面・オンラインで面談を行いました。1人ひとりとコミュニケーションがより密に取れたことで、入居後のギャップを減らすことができただけでなく、入居後にどのような生活を送りたいか、改めて考えてもらうことができたと感じています。

また、今年度は、企業様のお力も借りなが

ら、高校生主体で環境問題について考えるプロジェクトにも取り組むことができました。

実際に企業様の工場を見学しお話を伺ったことで、環境問題を肌で感じ、高校生たちにとっても大きな刺激になったようです。

さらに、道内の他校の高校生も参加してくれたことで、普段とは異なる視点を少しでも身につけられたのではないかと思います。

こうした取り組みを重ねることで、普段の生活の中でも、生徒主体で動く場面が増えていくのではないかと感じます。学びが生活の中で自走していく姿を目にし、頼もしく感じます。ただ「生活する場所」ではなく、生徒が自律心や企画力などを身に付けながら、成長できる場へと、少しずつ進化している手応えがあります。

今後も、生徒が新しい挑戦をしやすい環境づくりや、地域・企業の方々との協働を深め、より豊かな学びが生まれる場を目指していきたいと思います。

最後になりますが、本年が皆さまにとって良い一年となりますよう、心よりお祈り申し上げます。



高校生もパークゴルフに挑戦！



図書室ボランティアに高校生も参加しました！



ハロウィンではジャック・オランタンを作りました！

